

発行/村山市議会 編集/議会だより編集委員会

# ぎかいだよりむらやま



写真/

若手でがんばる

セレンディップ・高橋ちひろさん

<http://www.city.murayama.lg.jp>

携帯からはコチラ→



2014

vol.83

2014年10月15日

発行

# 25年度決算を認定

平

成26年第4回定例会は8月29日に招  
集され、9月18日まで21日間の会期  
で開催されました。平成25年度一般会計決  
算歳入の自主財源は前年比8千796万6千円  
の増加。依存財源では前年比4億9千856万  
2千円の増加となり歳入は130億815万円とな  
りました。

歳出決算額で前年度に比べ増加している  
のは、総務費、民生費、教育費となってい  
ますが、減少しているのは、商工費、公債  
費などです。歳出合計額は、121億7千4万  
円となり歳入歳出差引額は8億3千811万円  
の決算となりました。

また7特別会計では、歳入68億9千620万  
円、歳出67億5千567万円となり歳入歳出差  
引額は1億4千53万円の決算となりました。  
一般会計並びに特別会計決算については  
決算特別委員会に付託し審査しました。

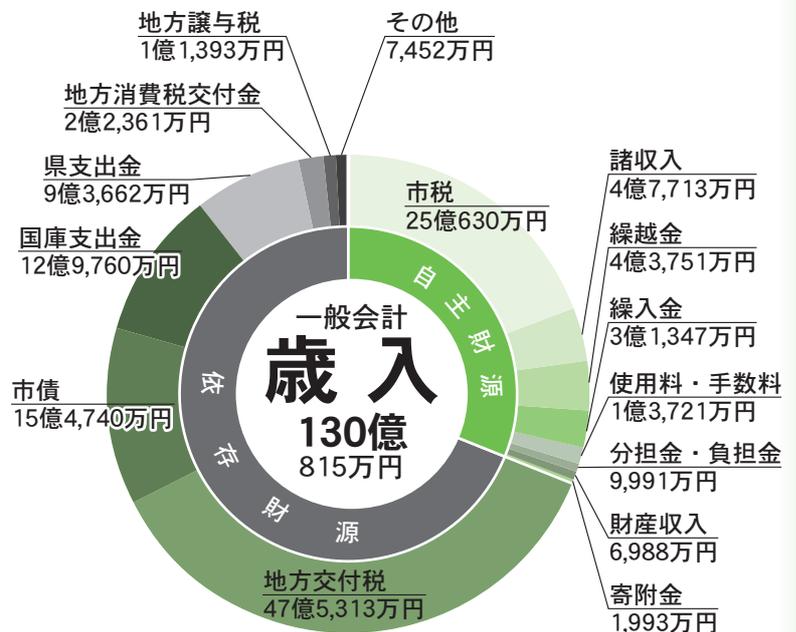
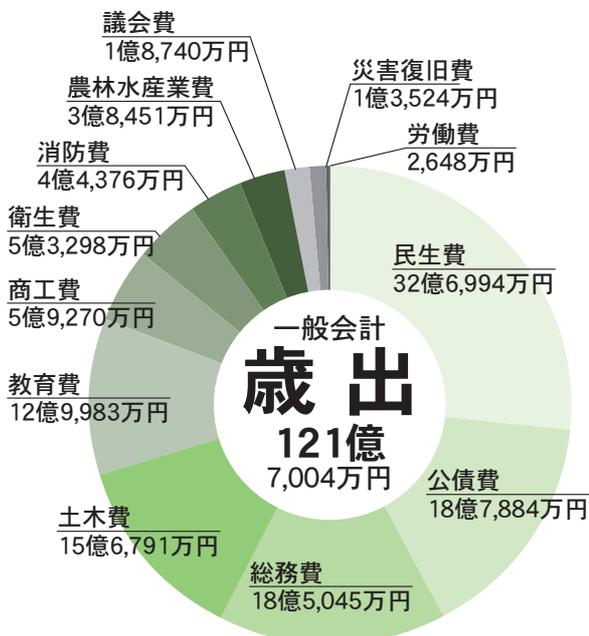
平成25年度決算のほか条例改正など5件、  
平成26年度の補正予算6件、請願2件、人事  
案件3件などすべての議案を可決しました。  
さらに議員発議2件を可決し閉会しました。



まもなく開校する大久保小学校



新装なった戸沢地域市民センター



# 次の世代にひきつぐ魅力ある村山市を



森 一 弘  
決算特別委員会委員長

平成25年度の決算全般については、景気の回復がみられ、地方への波及が期待されるなかで子育て環境の充実や、きめ細かな除雪対策による居住環境の向上などの事業が図られ、市民に安心と期待をもたらしそうです。

健全な財政の根本をなすものとして、市税及び各種料金等の自主財源の確保は、極めて重要であり、徴収率の向上に向けて担当各課で検討のうえ全庁挙げて取り組まれるよう要望するものです。

また、楯岡小学校改築時に楯高跡地へ一時移転する場合には、危険個所の調査や登下校時の安全対策及びスクールバスの運用など全庁横断的な早めの対応を要望します。なお、今後も厳しい財政状況が続くと思われませんが、維持可能な財政基盤をしっかりと根付かせ、市民の安心と安全を守り抜くため、自治体経営の手腕が問われていることを強く認識され、今後の財政運営にあたられることを望むものです。

各分科会審査の過程で出された意見、要望を真摯に受け止め、これまで以上に今後の行政執行及び予算編成に反映していただくことを期待するものです。



交通安全出発式



小学校で行われている子ども救命士育成講座



駅西のインフラ整備事業

## 総務分科会報告

- 市税の徴収実績の向上に全力をつくすこと。
- 駅西開発を積極的に進めること。
- ふるさと納税について一層向上を図ること。
- 財政運営について、過疎債の運用、借入金の返済などバランスのとれた財政運営に努めること。
- 入札について不調が多いことから、円滑な公共事業が維持されるよう検討を望む。
- 消費生活相談内容が複雑化していることから担当職員の研修も充実すること。
- 高齢者の自動車運転免許自主返納制度は市独自の制度であり有効であることから継続すること。
- 交通安全協会に対する支援を充実すること。

## 文教厚生分科会報告

- 民生委員のなり手不足等課題が多いが、行政委員や町内会長との連携を図り、仕事の負担軽減を図ってもらいたい。

- 学童保育は、将来のことを考えた経営支援や指導を望む。
- 武道館、体育館等は計画的な修繕が必要。
- 2020年東京オリンピックにむけ、アスリート育成に取り組む必要がある。
- AEDの使用法の講習会が必要。また設置個数も検討が必要。
- フッ素洗口については歯科医師会では、予防効果あるとの見解、さらに助成すべき。
- 消防団員のなり手不足が心配。OBも含めた予備消防団を検討すべき。
- 妊娠確定のために行う初回検診から助成をするなど市独自のアイデアを出すよう望む。
- クレアチニン検査は今後も取り組むよう要望する。

## 産業建設分科会報告

- 電気の地産地消は、官民挙げて取り組んでおり、地元企業が運営するメガソーラー発電所が稼働している。環境都市村山と

- 学童保育は、将来のことを考えた経営支援や指導を望む。
- 武道館、体育館等は計画的な修繕が必要。
- 2020年東京オリンピックにむけ、アスリート育成に取り組む必要がある。
- AEDの使用法の講習会が必要。また設置個数も検討が必要。
- フッ素洗口については歯科医師会では、予防効果あるとの見解、さらに助成すべき。
- 消防団員のなり手不足が心配。OBも含めた予備消防団を検討すべき。
- 妊娠確定のために行う初回検診から助成をするなど市独自のアイデアを出すよう望む。
- クレアチニン検査は今後も取り組むよう要望する。

- 「きめ細かな除雪」は、評価する。さらに市民の利便性確保に引き続き努めると共に自助、共助、公助の面から報奨金制度の拡充を望む。
- 市内企業の概況は、五年間で最高の受発注の状況だが、後継者の育成が大きな課題。県内有数のものづくりの町、ものづくりの楽しさを若い人が興味を持てる施策展開を。

# 決算特別委員会

# 条例および請願・補正予算など

## 26議案を可決

### 議案

#### 条例

(関係常任委員会において審査を経て本会議で審議)

- 村山市空き屋等の適正管理に関する条例  
空き屋の倒壊防止等の事故、犯罪、災害を防止すると共に市民の生命、身体財産を守り、安全安心な暮らしの実現に寄与するための条例(全会一致で原案通り可決)
- 村山市家庭的保育事業等に関する基準を定める条例
- 村山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例  
以上2件の条例は、子ども・子育て関連3法の成立に伴い、それぞれの基準を定める条例(賛成多数で原案通り可決)
- 村山市消防長及び消

防署長の資格を定める条例

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴いそれぞれの資格を定める条例

○ 村山市福祉医療費の支給に関する条例等の一部を改正する条例  
母子及び寡婦福祉法の改正に伴い条文の整理を行うための条例(以上2件は、全会一致で原案通り可決)

その他  
工事請負契約の一部変更

大久保小学校等改築主体工事請負契約の契約金額の変更(給食室関連設計の一部変更)  
変更後の金額  
6億5千8万2千960円

#### 補正予算

一般会計補正予算(第3号)においては、歳入歳出それぞれ2億675万5

千円を追加し、総額を123億5千91万円としました。

○ 地域総合整備資金貸付金 1億1千100万円  
袖崎地域の特別養護老人ホーム新築事業に対する貸付金

○ 放課後児童健全育成事業委託料 564万円  
午後6時30分以降の放課後児童クラブの開所に伴う委託料

○ 公共施設等再生可能エネルギー整備工事請負費 1千230万円  
大久保小、戸沢小学校の蓄電池の容量拡大

○ 道路維持管理事業 2千300万9千円  
道路修繕料ほか

○ 除雪事業 415万円  
消雪パイプ維持管理業務委託料、除雪路線図作成委託料

○ 甕葉プラザ管理工事 請負費 700万円  
軒天ひび割れ修繕

○ 小学校義務教育教材費 100万円  
小学校5校の無線LAN環境整備業務委託料

#### 請願審査

○ 参議院議員選挙区法案の見直しを求める請願(賛成多数で採択)

○ 「農政改革」の再検討と緊急の過剰米処理を求める請願(賛成少数で不採択)

#### 議員発議

○ 発議第9号参議院議員選挙区案の見直しを求める意見書(賛成多数で可決)

○ 発議第10号米の需給と価格の安定対策を求める意見書(全会一致で可決)

#### 人事案件

○ 教育委員の任命(前任者の任期満了による追

加議案

蒲原良治氏（富並）

○村山市名誉市民の称号

授与（追加議案）

安孫子 昭氏（新庄市）

○人権擁護委員候補者の

推薦（前任者の任期満了）

小関典子氏（楯岡）

### 臨時議会

## 第3回臨時議会

（平成26年7月18日）

工事請負契約の

締結について

◆防災行政無線デジタル  
化更新整備工事の請負  
契約の締結にあたり議  
会の議決を求めるもの。

現在の防災無線は、  
老朽化していることからアナログ方式からデジタル方式に変えて更新するもので、工事請負契約金額は、3億2千616万円（消費税込み）で、工期は、平成27年3月16日までとなっております。

## 審議結果報告（9月定例会において賛否の分かれた議案についてのみ記載しました）

議案等の名称	議員名	議決結果	市政クラブ							青風会		日本共産党 村山市議団		無会派		賛成	反対		
			井澤秋雄	長谷川元	長南誠	鈴木健治	森一弘	能登淳一	秋葉新一	柴田好美	茨木久彌	佐藤敏彦	布川淳一	須藤和幸	川田律子			中里芳之	佐藤昌昭
市長提出 条例	村山市家庭的保育事業等に関する基準を定める条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	議	14	2
	村山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	議	14	2
議員提出 意見書	参議院議員選挙合区案の見直しを求める意見書	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	議	14	2	
請願	7号 「農政改革」の再検討と緊急の過剰米処理を求める請願	否	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×	議	4	12	
	8号 参議院議員選挙合区案の見直しを求める請願	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	議	13	3

正副議長及び監査委員は会派に属しません。議長は可否同数の場合以外は採決に加わりません。

○=可決    ⊖=否決    ⊙=賛成    ⊗=反対    ⊕=欠席    ⊘=退席

議員2名の辞職に伴い、10月6日から委員会等の構成が下記のとおり変更になりました。

	議会運営委員会	常任委員会			議会だより編集委員会
		総務	文教厚生	産業建設	
委員長	長南 誠	井澤 秋雄	佐藤 敏彦	秋葉 新一	大山 正弘
副委員長	須藤 和幸	布川 淳一	柴田 好美	川田 律子	川田 律子
委員	柴田 好美	鈴木 健治	大山 正弘	海老名幸司	秋葉 新一
	秋葉 新一	佐藤 昌昭	森 一弘	須藤 和幸	長南 誠
	森 一弘	長南 誠	中里 芳之	茨木 久彌	布川 淳一
	中里 芳之				佐藤 敏彦 井澤 秋雄

# ここが聞きたい 一般質問

## Q & A

本定例会の一般質問は  
9月2日・3日に7人の議員が行いました。  
質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

※一般質問のQ & Aは議員の原稿をそのまま掲載しています。



### 幼児施設民営化検討

長南 誠議員

**Q** 雪の弊害、まちづくりの遅れ等が顕著で、少

若者の流出が顕著で、少子化の要因となっている。大胆な政策を打たないと流出・減少は止められない。定住化・魅力あるまちづくり政策はどう考えるか。

**A** 若者が何を欲しいか、何を望むかの確に捉え、実現性のあるものからやる。魅力あるまちづくりは各町内、地域が自主的に行事を進め、賑やかにすることが基となり、重要と思う。その後ハード面に手を掛ける。行政が案を出し、積極的に仕掛けていきたい。

**Q** 0才〜14才の人口減少著しく、児童センター、小学校の存続が危ぶまれる。今後の運営と統廃合はあるのか。また財政を考慮し、小学校の統廃合を検討するのか。

**A** 幼児施設は国の方針で、民設民営の方向に進んでおり、それに基

づき民設民営で考えたい。近い施設は統合を考えると、袖崎、大高根は残した方が良いと思う。小学校は地域の拠点、シンボルであり、統廃合はない。

**Q** 村山市の農業政策はどう考えるか。また高齢化と農地の荒廃対策はどう考えるか。

**A** 混沌の農業政策を聞きながら対応していく。大倉、袖崎の荒廃が多く対応に苦慮。猿対策は今まで以上に、踏み込んだ対策で対応する。



統合が検討される幼児施設



## クアパーク基点構想

井澤秋雄 議員

**Q** 最上川三難所として  
名高い基点を都市公  
園として都市計画決定し  
クアハウス基点周辺の景  
観を守るべきでないか。

**A** 景観保全は理解でき  
るが、公園となると  
問題があると思うので現  
在は考えていない。

**Q** 基点に憩いの空間も  
必要と考える。

**A** 全体的に配置を考え  
てみたい。

**Q** 国において、高速道  
の無料区間にも休憩  
施設として道の駅を設置  
することを認める方針を  
固めた。米、野菜、果物、

知恵を活かした特産品を  
販売できる道の駅を実現  
したいものである。

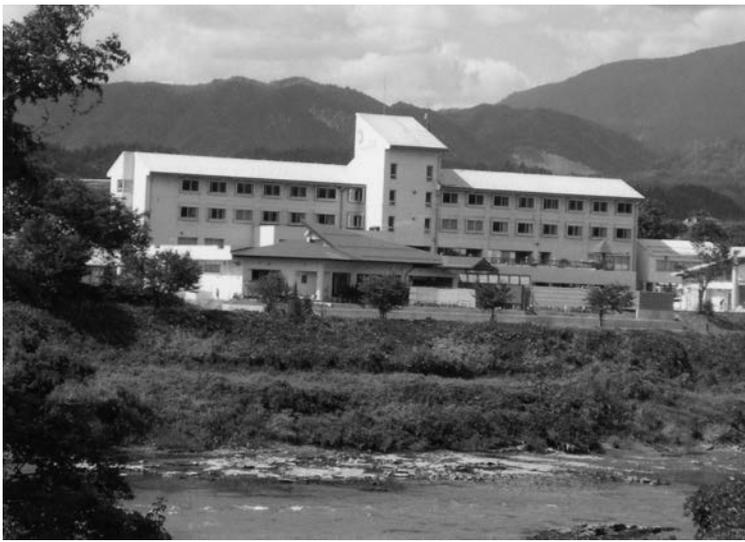
なお、現在の道の駅は  
高速道の開通による客層  
の変化を考え、再生して  
はどうか。

**A** 村山インター付近に  
休憩施設を造る計画  
で検討を進めている。現  
在の道の駅は高速道開通  
後の状況を見て考えたい。

**Q** 山形県において進め  
ている村山区域マス  
タープランによれば、現  
在の都市計画道路は将来  
の都市像を目指すため必  
要不可欠な路線であり変  
更しないとしている。

長年、着手できない路  
線は見直すべきでないか。  
また、産業高校関連道  
路は新たに追加すべきと  
思うがどう考えていくか。  
**A** 産業高校関連道路は  
一般道路整備計画の  
中で進めていきたい。

環境保全が望まれる基点



## 「いつまでも住みつづけられる地域」 めざし、公共交通基本条例の制定を

中里芳之 議員

**Q** 「いつまでも住みつ  
づけられる地域」を  
つくるため、公共交通が  
果たす役割は大きい。当  
局も努力してきたが、今  
なお公共交通空白地域や  
不便地域があり、市民に  
は不公平感もある。公共  
交通基本条例を制定し、  
市民参加で課題克服をめ  
ざしてはどうか。

**A** 河西地区については  
デマンド乗合タクシー  
を拡充すべきではない  
かと考えている。提案は  
要望として受け止め検討  
する。

**Q** 小規模企業の9割を  
占める小企業（従業  
員5人以下）に光をあて  
その振興を図る小規模企  
業振興基本法が成立した  
市には施策の策定・実施  
の責務がある。条例制定  
と事業所への全数調査、  
当事者参加の産業政策会  
議で、より実効性のある  
施策の策定・実施を。

担当課は努力してい  
る。少しずつ努力を  
重ね、方向性を考えなが  
ら小企業がうまくやって  
いけるように助力してい  
く。

**Q** ①集団的自衛権行使  
容認の閣議決定に対  
する認識は。②中学生の

職場体験学習の場として  
自衛隊はふさわしくない。  
**A** ①個人的には、命の  
教育に反するもので、  
将来ある子どもたちに大  
きな犠牲と不安を与える  
ものだと考える。（教育  
委員長）②今のところ対  
応の変更は考えていない。



市民の足としてかかせないデマンドタクシー



## 村山市の未来は

長谷川 元 議員



秋のバラまつりオープニングセレモニーで活躍する戸沢保育園の園児

ほどかけて行っている。  
福岡小学校の改築は20億程の費用がかかる。民間活力の導入などをしながら保育所の統合を進めていきたい。

**Q** 定住促進のための専門の係を作るなどの組織改編について考えてどうか。子育て推進本部は部局横断で活躍しているなど先例もある。

**A** いいアイデアだ。組織内の状況を見ながら適材適所でしていきたい。

**Q** 若者の意見を取り入れた行政を、という事だがどのように若者の意見を聴取するのか。スケボーパークを作りたいという声も依然としてある。まず若者の居場所作りはどうか。

**A** 東沢公園の遊戯施設など結果的に人が来るような公園を作りたい。今後も検討していく。



## サル被害対策を問う

能登淳一 議員

**Q** 村山市の東部取り分け県道東根・尾花沢間の東側地帯の被害が甚大で、庭先の家庭菜園の農作物へも被害が拡大している。これまでの対策は、鳥獣保護法が先行し、鳥獣害防止法が後手にまわっている認識を持つ、サルと人間の住み分けを明確にするには、年次捕獲計画頭数を確実に達成するなどさらなる、強硬な対策が必要なのではないか問う。

**A** 計画捕獲頭数に対し、実質捕獲頭数が極端に少ないと認識している。今後は捕獲専門員を配置し、捕獲の強化を図る。またアドバイザーによる助言も頂き、サル対策も含め鳥獣害対策の強化を図りたい。

**Q** 東北中央自動車道の建設進捗は、東日本大震災以降国土軸の整備気運と共に、毎年80億円



効果が表れている電気柵

前後の予算が付き極めて近い将来の供用開始が期待される。そこで村山市内には、3か所のインターチェンジが計画されているが、その周辺の開発こそ村山市将来の発展のためにぜひ必要なのではないか。

**Q** 市長は人口減少対策を一番に掲げ、市政運営に取り組んできた。さらにその姿勢を明確にするには、定住促進のため、セクションを設けるべきではないか。

**A** 第5次総合計画の中にも盛り込むべく重要課題と認識している。昨日の質問にもガソリン

**Q** 9月現在の人口は2万6千119人だが、社会減つまり転出超過が人口減少にとって深刻だ。県内13市の中では下から4番目だった。人口減少対策が急務だが現在の村山市で進んでいる政策、遅れている政策にはどの

ようなものがあるか。また現状認識についてはどう考えるか。

**A** 人口の減少はあと何年かは続くと考えている。しかし今手を打たないと減少の幅は少なくなっていく。保育料の半額など年間6千万円



## 中学3年生まで 外来医療費の無料化を

川田 律子 議員

**Q** 現在多くの自治体が  
中学3年生まで外来  
医療費の無料化を行って  
いる。県が小学3年生ま  
で無料化を行ったため、  
一気に進んだと思われる。  
市長の子育て支援のさら  
なる充実を。

**A** 今年生まれる子ども  
は120人ほど。その子

ども達を優先したい。医  
療費無料化については、  
来年度当初予算に向けて  
検討していく。

**Q** 異常気象による土砂  
災害が多くなってい  
る。本市でも対策を講じ  
ていると思うが、現在の  
危険箇所及び土砂災害警  
戒区域は市内に何力所あ

るのか。ハザードマップ  
作成や住民への説明会な  
ど周知は充分に行われて  
いるのか。

昨年7月の集中豪雨に  
よる土砂災害で早期復旧  
が望まれるが葉山林道な  
どの進捗状況は。

**A** 危険区域内に住居等  
が70戸ある。警戒区  
域95力所中46力所は工事  
が終了。全ての地区にハ  
ザードマップを配布、説  
明会を行っている。

林道の整備は大小27カ  
所中13カ所復旧。残り14  
カ所中3カ所は今年度中  
に、11カ所はこれから入  
札予定。早期復旧を目指  
す。

**Q** 臨時職員、保育士な  
どの待遇改善を。

**A** 臨時職員については  
空白を失くし実質的  
に賃金上がるように、  
保育士は嘱託（月額）に  
し、賃金も上げるよう来  
年度から実施する。

**Q** 空家409棟。耕作放棄  
地120・4ha、年々増  
加空家バンクを設置、利  
活用に取り組むべきでは。  
農地中間管理事業で農  
地集積も進む。しかし、  
畑地は未整備で形状が悪  
くどこまで進むかから  
ない。農業に適した村山  
市。U・I・Jターンの増  
に向け「生きがい」とし  
ての農業を提案すべきで  
は。

村山市は、農業の権利  
取得には五反歩の条件を  
満たさないと農業が出来  
ない。河北町は二反歩、  
寒河江一反歩と別段面積  
を設定（空家を売る人は、  
同時に田畑も売りたい。）  
別段面積設定の考えは。

**A** 北村山市町申し合わ  
せて五反歩にして集  
積を進め、片方で別段面  
積の緩和策では整合性の  
問題もある。

農業委員会と今後のあ  
り方を話し合っていく。



## 居合道発祥・林崎を日本一の 観光地に

森 一弘 議員



居合道発祥の地

人口対策も踏まえ、空  
家に隣接する農地につい  
ては種々研究していく。

**Q** 冬期間のグラウンド  
ゴルフ場設置の考え

**A** 冬の運動場確保は喫  
緊の問題だと認識、  
検討していく。

**Q** 「居合道」発祥、始  
祖の地大倉林崎。

村山、いや、日本文化  
遺産だ。歴史文化のシン  
ボル空間とし光を当て、  
街なみ景観整備等に取り  
組むべきでは。観光の面  
からも大いに期待できる  
財産だ。新たな観光戦略  
を練るべきでは

**A** 大きな観光地になる  
と考えている。

9

ますます盛んに！

# 議会と都市間交流

村山市議会では、友好都市などの議会と折にふれて交流しています。

今回は、交流特集を組んでみました。

都心間交流は、行政や首長、民間、議会が相互に訪問して友情を温める事により、物産の販売による経済効果を上げたり、災害時の相互扶助をしたりと、様々な効果があります。最近では昨年の断水時に塩竈市から、いち早く給水車を派遣して下さったりしたのも記憶に新しいですね。

まずは、村山市議会が訪問した塩竈みなと祭りの模様です。村山市から朝に出発し、塩竈神社からの神輿渡御を見学したりしました。もちろん、みなさんと同じように新



塩竈神社から神輿の海上渡御

鮮な海の幸の買い物もして来ました。

ほかに、厚岸町訪問 東京都台東区浅草寺境内での大わらじ物産展、など様々な機会をとらえて交流をしています。



若狭厚岸町長



佐藤塩竈市長

一方、村山市に来ていた、場合、主にむらやま徳内まつりが多く、今回の二十周年に合わせ、多くの市町の方々がお見えになりました。

今回も北海道厚岸町議会議員4名、宮城県塩竈市議会議員5名、東京都台東区議長、豊島区副議長、そして、河北町、東根市、天童市、大石田町、尾花沢市の議員の皆様多数が来賓で徳内まつりを楽しみました。

県下有数の徳内まつりを通じて、誇らしげに解説する議員たちもおり、大いに村山市をアピール出来たのではないのでしょうか。



厚岸町の皆さんが市役所訪問

## 議員研修会

— よりよい一般質問のために —

議会もインターネット配信され、より分かりやすさが求められる。今日の研修はその趣旨で開催されることを理解されたい。  
(海老名議長)

### 講演要旨

山形新聞村山支社長

峯田 益宏氏

分かりやすい文章構成は逆三角形スタイルである。つまり、始めに主張としての結論を言って、その結論に至った説明があり、補足、背景の説明があるべきである。一般質問もこれにあてはめて行くとより分かりやすくなると思う。

また、60分全部使おうとせず、30分で済む内容であれば、必ずしも全て使わなくても良いのではないか。逆に自席からの質問内容が薄れるように思う。



山形放送アナウンサー

安藤 勲氏

- 簡潔な質問内容にする
- 何を伝えたいかしっかりと把握すべき。
- 原稿を必死に読んでいると相手に伝わらない。
- 話の展開をみながら次の質問を考える。
- 結論を先に述べる。
- 短いフレーズで。
- 重要でないものは捨てる勇気を持つ。
- 話の間の合間、緩急、声の高低など気をつける。

# 百問は一見にしかず!!

## よりよい行政のための 視察 レポート

### 市内学童保育所の状況

8月26日、文教厚生常任委員会と市学童保育連絡協議会(元木朗博会長)との懇談会を開催した。

懇談会は、市内の学童保育の状況と課題等について意見交換を行ったもので、市内7クラブの代表と担当指導員ら10名と市福祉事務所担当者が出席。はじめに市の担当者から市の学童保育の概要を受け、それぞれのクラブの事業説明が行われた。

放課後児童クラブは、

現在市内の9クラブが事業を行っており、通年利用児童数は237人で、市内の児童数の約20%が利用している。

意見交換では、①小学校から遠い②手洗い場・トイレが少なく、非常口がない③外遊びがない④利用人数や障がい児の人数の変動により、運営費が大きく変動し、安定的な雇用に不安がある⑤保

### 文教厚生常任委員会



育料と割引、助成を考えたほしい等の改善要望が出された。

なお、大久保地区についても、平成27年からスタートする予定だ。

### 市内企業を訪問

7月31日、企業支援コーナーディネーター高橋茂氏、野口幸雄氏から説明を受けた。加工図面を預かり、対応可能な市内企業を回って取引マッチングの支



援。企業規模や体制にマッチした「ものづくり現場」の課題解決の支援を初め、市内企業発展に尽力されていることを確認。その後市内企業二社を訪問。一社目は株式会社日興製作所。「5S活動」で働きやすい環境になり社員のモチベーションが向上。作業効率向上。取引先から評価高くなり、売上向上し職場内が安全になったとの説明。(5S

### 産業建設常任委員会

とは、1S整理、2S整頓、3S清掃、4S清潔、5Sしつけ)二社目は、株式会社エツキ。業績は順調に推移しているとの説明。特にやまがた技能五輪・アピリンピック2016で使用する競技用機械の製造。「抜き型」「フライス盤」の種目競技に使用される等、評価が上がつている。二社共通の課題は「人材育成」とのこと。

## 会派視察報告

### 市政クラブ

#### ゆるキャラ

##### ゆるキャラの徹底活用

期日 7月15～17日  
佐賀県唐津市「ゆるキャラの徹底活用について」「木質バイオマスエネルギーについて」

佐賀県武雄市「図書館の指定管理者制度について」「反転授業について」

①ゆるキャラの徹底活用  
2008年、築城400年を迎えた唐津城のイメージキャラクターとして「唐ワン」が誕生。イベント参加・メディア取材と人気が出る。その後NPO法人唐津市子育て支援情報センターへ事業を委託。自転車に乗れ、足が速いなど常に新しい話題作りを奔走している。



唐ワン君とポーズ

#### 災害時対策

##### 災害時対策と政策提案

期日 7月23～25日  
第2班は、7月23日、島根県浜田市の大災害時における議会としての対応、および政策提案の手法を中心に視察調査した。

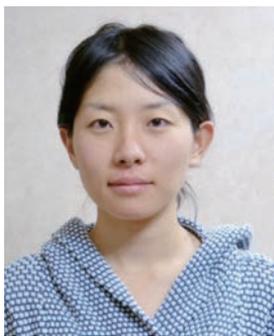
危機管理対応  
議会基本条例に基づき市民の身体、財産を守るため市長と協議して議会災害対策支援本部を設置する。(支援本部長―議長、副本部長―副議長、本部長―議会運営委員)

主な任務は議員の安否確認、情報収集と提供、必要により、国、県への要望活動を行う。



浜田市役所にて

# 市民の声



千田 若菜 さん (大久保)

**村** 山市に越してから早くも2年目、地域おこし協力隊として、また地域住民としても様々な活動をさせていただいております。

8月末の徳内まつりでは、昨年と同様に大久保榊龍會の一員として大太鼓を担当しました。こういった大きなお祭りやイベントだけでなく、清掃活動や地区の集まりなどにも積極的に参加するよう心

がけています。

また、今年度から「おらやま瓦版」というものを月に一度発行しています。村山市の気になるもの、こと、ひとについて自ら取材し、絵や文章を全て手書きで作成している広報誌です。手書きというこだわりがあるため手間や時間はかかってしまいますが、見てくださった方から嬉しい反応が返ってくるのがいつも励みになっています。これからも村山の自然豊かな中での暮らし、風土が育んだ独特の文化を発掘し、発信していければと思います。  
(岩手県盛岡市出身)



今年で二年目徳内まつり



毎月発行「むらやま瓦版」

## 第4回

### <当選者決まる>

## 議会だよりクイズ

Q1：村山市の新しいキャラクターの名前 ②ムララ

Q2：6月定例会の補正予算額 ①1億2千215万円

正解者の中から当選者3名の方にクアハウス基点入浴券をプレゼントいたしました。

今回クイズは、おやすみさせていただきます。

### <表紙モデル>



楯岡荒町で「セレンディップ」というリラクゼーションルームを営むちひろさん。甌葉プラザ市民委員会としても積極的にまちづくりに携わっています。

## <皆様の声>お聞かせ下さい

### ～議会報告会のご案内～

- 10月22日(水) 午後7時～  
○ 甌葉プラザ (甌葉ホール)  
○ 大久保地域市民センター
- 10月23日(木) 午後7時～  
○ 西郷地域市民センター  
○ 富本地域市民センター

- ※ 15人の議員が2班に分かれて伺います。
- ※ 今回は9月市議会定例会の状況を中心に報告いたしますが、皆様からは広くどんなことでもお聞かせ下さい。

## 見て聞いて

12月定例会は、代表質問も行われます。

- 12月議会は、一般質問のほか、会派の代表質問が行われます。
- 日程など詳しいことは、村山市議会事務局にお問い合わせ下さい。

◎ 皆様の議会傍聴をお待ちしております。

### 議会だより編集委員会

委員長 大山 正弘  
副委員長 川田 律子  
委員 秋葉 新一  
能登 淳一  
布川 淳一  
長谷川 元  
井沢 秋雄

※(9月25日現在)